2 障がい者の手帳

2-1 身体障害者手帳



窓 ロ 障がい者支援課 障がい者相談係

☎ 0422-29-9233 Fax 0422-47-9577

身体障がい者(児)に交付されます。障がいの程度によって1級から6級まであります。障がいの程度等級や部位によって受けられるサービスが異なります。

希望する場合はカード形式の手帳を交付することが出来るようになりました。

対象 ①視覚障がい

- ②聴覚障がい
- ③平衡機能障がい
- ④音声機能・言語機能・そしゃく機能障がい
- ⑤肢体不自由(上肢機能障がい・下肢機能障がい・体幹機能障がい・ 幼児期以前の非進行性脳病変による運動機能障がい)
- ⑥心臓機能障がい
- ⑦じん臓機能障がい
- ⑧呼吸器機能障がい
- ⑨ぼうこう又は直腸機能障がい
- ⑩小腸機能障がい
- (1)免疫機能障がい
- 12 肝臓機能障がい

●初めて取得するとき

|手 続| 次のものを持参して窓口へ申請してください。

- ① 指定医(不明の場合は問合せください。)による所定の診断書
- ② 写真1枚(タテ4cm×3コ3cm 上半身で脱帽、1年以内に撮影)

●診断書料の助成

身体障害者手帳の交付(再交付)申請時に必要な診断書の費用の半額を助成します。

対象 市内に住所を有し、身体に障がいがあり、手帳の交付を受けるために、法律第15条の規定による都道府県知事の定める医師の診断を受けた方

制 限 次の場合は、助成の対象外です。

- ① 診断書料が 2,000 円未満の場合
- ② 前年分又は前々年分の所得税課税額が 150 万1円以上の世帯に属する方及び生活保護の方

|手 続| 次のものを持参して窓口へ申請してください。

- ① 診断書料の領収書
- ② 振込先の金融機関名、支店名、預金種目、口座番号、口座名義がわかるもの (原則本人名義)

●所持証明書

身体障害者手帳を紛失し、再発行までの間の方に所持を証明するものです。 窓口へ申請してください。

●その他の手続

次のような場合には、窓口にて手続きをしてください。



住所を変更したとき

- ◆三鷹市内で住所変更をした方 手帳の住所を変更します。手帳を持参してください。
- ◆三鷹市外へ住所を変更した方 手帳そのものの手続は転出先の自治体で行います。

三鷹市で手当や各種サービスを受けている場合は、手帳を持参してください。

◆三鷹市外から住所を変更した方

手帳の住所を変更するほか、等級によって利用できる福祉サービスのご案内をいたします。併せて申請できるサービスによって必要なものが異なりますので、事前にお問い合わせください。

氏名を変更したとき

手帳の氏名を変更します。

手帳を持参して窓口へ申請してください。

亡くなったとき

手帳の返還の手続が必要です。

手帳を持参してください。

※手当を受けていた場合は、同居の方のうち生計中心者の銀行口座がわかるもの(通帳、キャッシュカードなど)を持参してください。

手帳を再発行するとき (紛失・破損・他県手帳所持)

手帳の再発行手続を行います。

写真(タテ4cm×3コ3cm 上半身で脱帽、1年以内に撮影)を持参して窓口で申請してください。

(破損の場合は手帳も持参してください。)

障がい程度の更新・追加

手帳の障がい程度を更新する場合、障がいを追加する場合は、新規申請と同じ手続きが 必要です。(27ページ「●初めて取得するとき」をご覧ください。)

2-2 愛の手帳 (療育手帳)

窓 □ 東京都杉並児童相談所 ☎ 03-5370-6001 Fax 03-5370-6005

東京都心身障害者福祉センター(本所)

☎ 03-3235-2961 Fax 03-3235-2959

東京都心身障害者福祉センター(多摩支所)

☎ 042-573-3311 Fax 042-576-5295

知的障がい者(児)に対して交付されます。知能測定値・社会性・基本的生活などを年 齢に応じて総合判定され、障がいの程度は1度(最重度)・2度(重度)・3度(中度)・ 4度(軽度)に区分されます。

希望する場合はカード形式の手帳を交付することが出来るようになりました。

●初めて取得するとき(東京都外からの転入も含む)

手続 児童(18歳未満)は東京都杉並児童相談所、18歳以上の方は東京都心身障 害者福祉センターで判定を受けてください。

●更新するとき

愛の手帳を取得した後、3歳・6歳・12歳に年齢更新の判定を受ける必要がありま す。また、18歳に達した場合は、更新の判定を受けて、手帳の書き換えをしてください。

児童(18歳未満)は東京都杉並児童相談所、18歳以上の方は東京都心身障 害者福祉センターで判定を受けてください。

●所持証明書

窓 口 障がい者支援課 障がい者相談係

☎ 0422-29-9233 Fax 0422-47-9577

紛失後再発行までの間、愛の手帳の所持証明を発行します。窓口へ申請してください。

●その他の手続

窓 口 障がい者支援課 障がい者相談係

☎ 0422-29-9233 Fax 0422-47-9577

次のような場合には、窓口にて手続きしてください。

住所を変更したとき

- ◆三鷹市内で住所変更をした方 手帳の住所を変更します。手帳を持参してください。
- ◆三鷹市外へ住所を変更した方

手帳そのものの手続きは転出先の自治体で行います。手当や各種サービスを受けている 場合は、手帳を持参して窓口へ申請してください。

氏名を変更したとき

手帳の氏名を変更します。手帳を持参してください。

亡くなったとき

手帳の返還の手続きが必要です。

手帳を持参してください。

※手当を受けていた場合は、同居の親族の方の銀行口座がわかるもの(通帳、キャッシュカードなど)を持参してください。

手帳を再発行するとき (紛失・破損)

手帳の再発行手続を行います。

写真(タテ4cm×3コ3cm 上半身で脱帽、1年以内に撮影)を持参して窓口で申請してください。

手帳の更新

手帳の障がい程度の変更や、年齢更新をする場合は、新規申請と同じ手続きが必要です。(29ページ「●更新するとき」をご覧ください。)

2-3 精神障害者保健福祉手帳

窓 口 障がい者支援課 障がい者給付係

☎ 0422-29-8361 Fax 0422-47-9577

精神障がいのため長期にわたり日常生活又は社会生活への制約がある方(知的障がい者は含まれない)に交付される手帳です。障がいの程度により、1級から3級まであります。新規申請又は更新申請時に希望する方はカード形式の手帳を交付することが出来ます。(再交付申請の場合は、現在所持しているものと同じ形式の手帳が交付されます。)

●初めて取得するとき

手 続 次のものを持参して窓口へ申請してください。

- ① ア)又はイ)のいずれかのもの
 - ア) 精神障害者保健福祉手帳用診断書
 - イ)次のいずれかの写し 精神障がいを支給事由とした、障害年金証書、障害年金裁定通知書 または最新の振込通知書
- ② 写真1枚(タテ4cm×33cm)(申請前1年以内に撮影したもの)

●更新するとき

精神障害者保健福祉手帳は**2年ごとに更新が必要**です。 有効期限の3か月前から申請できます。

手 続 必要書類(初めて取得するとき参照)と、現在お持ちの精神障害者保健 福祉手帳を持参して窓口へ申請してください。

●診断書料の助成

精神障害者保健福祉手帳の交付申請時に必要な診断書の費用が半額助成されます。 (生活保護を受けている方は、対象ではありません。)

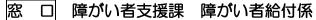
手 続 次のものを持参して窓口へ申請してください。

- ①診断書料の領収書
- ③ 振込先の金融機関名、支店名、口座番号、口座名義がわかるもの

●過去証明書

窓 ロ 東京都立中部総合精神保健福祉センター 本 03-3302-7739 対 象 精神障害者保健福祉手帳を過去にお持ちだった方

●その他の手続





☎ 0422-29-8361 Fax 0422-47-9577

次のような場合には、窓口にてお手続きください。

住所を変更したとき

- ◆三鷹市内で住所変更をした方 手帳の住所を変更します。手帳を持参してください。
- ◆三鷹市外へ住所を変更した方 住所変更に伴う手続きについては、転出先の自治体にお問い合わせください。

氏名を変更したとき

手帳の氏名を変更します。手帳を持参してください。

亡くなったとき

手帳を持参してください。

手帳を紛失・破損したとき

①手帳(破損の場合)、②顔写真 を持参してください。

障がい程度の変更

手帳の障がい程度を変更する場合は、初めて取得するときと同じ手続きが必要です。 必要書類(31ページ「●初めて取得するとき」を参照)と、現在お持ちの精神障害者 保健福祉手帳を持参して窓口へ申請してください。

3 障がい者の手当

8月~ 税



心身障がい者関係の手当ては、次のような種類があります。

		a 0422-29-9675
担当窓口	子育て支援課手当・医療係	Fax 0422-29-9619

工业办法和		44-41-4-11-4	児童扶養手当	児童育成手当	〈6月更新〉	
手当の種類			特別児童扶養手当	〈11月更新〉	育成手当	障害手当
手当の額[月額]		1級56,800円 2級37,830円	46,690円 ~11,010円	13,500円	15,500円	
年 齢		20歳未満	18歳の年度末まで	18歳の年度末まで	20歳未満	
対 象 者		心身障がい児を 養育している方	離婚等によるひとり親家庭の方 配偶者に重度障がいがある場合等		心身障がい児を 養育している方	
1級 身体障害者 2級 手帳 3級		1級	•	•	•	•
		2級	•	•	•	•
		3級	•	•	▼(一部該当)	
		4級	▼(一部該当)			
		1度	•	●(20歳未満まで)	E	•
愛の豊	千旭	2度	•	●(20歳未満まで)	原則、 診断書で判定	•
发07-	אניוי <i>ד</i> נ	3度	▼(一部対象)		2771 1172	•
	4度		▼(一部対象)			
						•
障害						•
内容	-	神障がい		原則、診断書で判定		
	指证	Eの難病等 				
対象		国 ————— 都	•	•		•
7130	市					
		本人所得	4,596	全部690 一部2,080	3,6	04
	0人	 扶養義務者	6,287	2,360		
扶		本人所得	4,976	全部1,070 一部2,460	3,9	84
所豪	1人	扶養義務者	6,536	2,740	<u></u>	-
得族	•	本人所得	5,356	全部1,450 一部2,840	4,3	64
制数限	2人	扶養義務者	6,749	3,120	<u></u>	-
単 第	2.1	本人所得	5,736	全部1,830 一部3,220	4,7	44
位千	3人	扶養義務者	6,962	3,500		
円	4 1	本人所得	6,116	全部2,210 一部3,600	5,1	24
	4人	扶養義務者	7,175	3,880		

(注)特定の施設・病院に入っているときは、支給されない場合があります。

担当窓口 障がい者支援課 障がい者給付係 **☎** 0422-29-9234 Fax 0422-47-9577

手当の種類		特別 障害児		重度 心身障害者手当	心身障がい者福祉手当 (いずれか一つ)				
		障害者手当 福祉手当	※1	特別	一般	特定疾患			
					〈11月適応〉	障がい手当	障がい手当	手当 ※ 2	
手	手当の額[月額]		29,590円	16,100円	60,000円	15,500円	4,000円	6,000円	
	年 齢		20歳以上 20歳未満		65歳未満	20歳以上※3	制限	なし	
	対 象 者		重度障がい有		最重度の				
			日常生活に要特別介護		心身障がい者				
	身体障害者		1級	● (1,2級と同等の疾病) 手帳未取得でも可		▼	•	•	
身体			2級			▼	•	•	
	手帕	長 3級						•	
			4級					•	
		1度		● (1,2度と	こ同等の疾病)	▼	•	•	
悉	മ	2度 手帳		手帳未取得でも可		▼	•	•	
	V) -3	3度					•	•	
		4度						•	
		脳性麻痺					•		
障害		進行性筋萎縮症					•		
内容	\$	精神障がい		● (発達・高次	機能障がいを含)				
	指		この難病等						•
	対象		国	•	•				
対象			都			•	•		
			市					•	•
		0人	本人所得	3,6	04	3,604	3,604		
	扶		扶養義務者	6,2	.87	*	-		
	養	1人	本人所得	3,9	84	3,984	3,984	20歳	未満
∠ ⊟	数		扶養義務者	6,5	36	*	-	(所得制	限なし)
		2人	本人所得	4,3	64	4,364	4,364		
限			扶養義務者	6,7	49	*	-	20歳	
カモ		3人	本人所得	4,7	44	4,744	4,744	(本人の市民 135千F	
			扶養義務者	6,9	62	*	-	135	1分[]
	· 円	4人	本人所得	5,1	24	5,124	5,124		
		7/\	扶養義務者	7,1	75	*	-		

※1: 1号:重度の知的障がい(1,2度相当)+著しい精神症状(多動・興奮等の激しい問題行動、難治性のてんかん)

2号:重度の知的障がい(1,2度相当)+重度の身体障がい(身体障害者手帳1,2級相当以上の障がい)

3号:両上肢及び両下肢の機能喪失+坐位困難(四肢体幹機能障がい) なお、新規65歳以上は原則不可

※2: 市の指定する疾患を有した上で、

難病医療費等の助成を受けている、もしくは、小児慢性特定疾病医療費の助成を受けている方

※3: 新規の65歳以上は申請不可

★: 20歳未満は扶養義務者の所得で判定

難病医療費助成及び特定疾患手当の対象となる疾病

	丙医療質助成 及ひ特定疾患 手当の対象となる疾	洒	令和7年4月1日から
1	球脊髄性筋萎縮症	51	全身性強皮症
2	筋萎縮性側索硬化症	52	混合性結合組織病
3	脊髄性筋萎縮症	53	シェーグレン症候群
4	原発性側索硬化症	54	成人発症スチル病
5	進行性核上性麻痺	55	再発性多発軟骨炎
6	パーキンソン病	56	ベーチェット病
7	大脳皮質基底核変性症	57	特発性拡張型心筋症
8	ハンチントン病	58	肥大型心筋症
9	神経有棘赤血球症	59	拘束型心筋症
10	シャルコー・マリー・トゥース病	60	再生不良性貧血
11	重症筋無力症	61	自己免疫性溶血性貧血
12	先天性筋無力症候群	62	発作性夜間ヘモグロビン尿症
13	多発性硬化症/視神経脊髄炎	63	免疫性血小板減少症
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣性運動ニューロパチー	64	血栓性血小板減少性紫斑病
15	封入体筋炎	65	原発性免疫不全症候群
16	クロウ・深瀬症候群	66	IgA腎症
17	多系統萎縮症	67	多発性嚢胞腎
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	68	黄色靱帯骨化症
19	ライソゾーム病	69	後縦靭帯骨化症
20	副腎白質ジストロフィー	70	広範脊柱管狭窄症
21	ミトコンドリア病	71	特発性大腿骨頭壊死症
22	もやもや病	72	下垂体性ADH分泌異常症
23	プリオン病	73	下垂体性TSH分泌亢進症
24	亜急性硬化性全脳炎	74	下垂体性PRL分泌亢進症
25	進行性多巣性白質脳症	75	クッシング病
26	HTLV-1関連脊髄症	76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症
27	特発性基底核石灰化症	77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症
28	全身性アミロイドーシス	78	下垂体前葉機能低下症
29	ウルリッヒ病	79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)
30	遠位性ミオパチー	80	甲状腺ホルモン不応症
31	ベスレムミオパチー	81	先天性副腎皮質酵素欠損症
32	自己貪食空胞性ミオパチー	82	先天性副腎低形成症
33	シュワルツ・ヤンペル症候群	83	アジソン病
34	神経線維腫症	84	サルコイドーシス
35	天疱瘡	85	特発性間質性肺炎
36	表皮水疱症	86	肺動脈性肺高血圧症
37	膿疱性乾癬(汎発型)	87	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症
39	中毒性表皮壊死症	89	リンパ脈管筋腫症
40	高安動脈炎	90	網膜色素変性症
41	巨細胞性動脈炎	91	バッド・キアリ症候群
42	結節性多発動脈炎	92	特発性門脈圧亢進症
43	顕微鏡的多発血管炎	93	原発性胆汁性胆管炎
44	多発血管炎性肉芽腫症	94	原発性硬化性胆管炎
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	95	自己免疫性肝炎
46	悪性関節リウマチ	96	クローン病
47	バージャー病	97	潰瘍性大腸炎
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	98	好酸球性消化管疾患
49	全身性エリテマトーデス	99	慢性特発性偽性腸閉塞症
50	皮膚筋炎/多発性筋炎	100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症

難病医療費助成及び特定疾患手当の対象となる疾病

101 基学神経師副股権少症	_	内区が長の成人の内に人心」コッパがこるの人		
103 CFC症候群				
104 コステロ症候群	-			
105 テャージ症似群				
106 フリオビリン関連周期熱症候群				
108 TNF受容体関連開閉性症候群	-			
108 TNF受容体関連周期性症候群				
109				
110	\vdash			
111	-			
112				
113				
114				
165 混伝性周期性四肢麻痺				
166				
117 存髄空洞症				
118 脊髄髄膜瘤 168 エーラス・ダンロス症候群 119 アイザックス症候群 169 メンケス病 120 遺伝性ジストニア 170 オッシピタル・ホーン症候群 121 脳内鉄沈着神経変性症 171 ウィルソン病 172 低ホスファターゼ症 172 低ホスファターゼ症 173 WATER症候群 174 那須・ハコラ病 174 那須・ハコラ病 174 那須・ハコラ病 175 ウィーバー症候群 175 ウィーバー症候群 176 コフィン・ローリー症候群 176 コフィン・ローリー症候群 177 ジュペール症候群 128 ビッカースタッフ脳幹脳炎 178 モフット・ウィルソン症候群 129 痙攣重積型 (二相性) 急性脳症 179 ウィリアムズ症候群 130 大天性無痛無汗症 180 ATR X症候群 131 アレキサンダー病 181 クルーゾン症候群 132 先天性核上性球麻痺 182 アベール症候群 133 ヌピウス症候群 134 アイカルディ症候群 135 アイカルディ症候群 136 エスンド・トムソン症候群 137 限局性皮質異形成 187 歌舞伎症候群 187 歌舞伎症候群 138 神経細胞移動異常症 188 多辨症候群 139 先天性大脳白質形成不全症 189 無脾症候群 139 先天性大脳白質形成不全症 189 無脾症候群 140 ドラベ症候群 141 海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん 191 ウェルナー症候群 142 オクロニー欠神でんかん 191 ウェルナー症候群 143 オクロニー欠神でんかん 191 ウェルナー症候群 144 レノックス・ガスト症候群 195 ヌーナン症候群 145 ウエスト症候群 195 ヌーナン症候群 146 大田原症候群 195 ヌーナン症候群 195 ヌーナン症候群 195 ヌーナン症候群 196 ヤング・シンプソン症候群 146 大田原症候群 196 ヤング・シンプソン症候群 146 大田原症候群 195 ヌーナン症候群 195 ヌーナン症候群 195 ヌーナン症候群 195 ヌーナン症候群 195 ヌーナン症候群 195 スーナン症候群 195 スーナン症候群 195 スーナンボール 195				
119				
170 オクシビタル・ホーン症候群			168	エーラス・ダンロス症候群
121 脳内鉄沈着神経変性症				
172 脳表へモジデリン沈着症			170	オクシピタル・ホーン症候群
173 VATER症候群 174 WATER症候群 174 WATER症候群 174 WATER症候群 175 中経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症 175 ウィーバー症候群 176 コフィン・ローリー症候群 177 ジュペール症候群関連疾患 177 ジュペール症候群関連疾患 178 モワット・ウィルソン症候群 179 ウィリアムズ症候群 179 ウィリアムズ症候群 179 ウィリアムズ症候群 179 ウィリアムズ症候群 179 ウィリアムズ症候群 179 ウィリアムズ症候群 170 カループン症候群 181 クループン症候群 182 アペール症候群 183 ファイファー症候群 184 アントレー・ビクスラー症候群 185 コフィン・シリス症候群 185 コフィン・シリス症候群 186 ロスムンド・トムソン症候群 187 図局性な質異形成 188 ロスムンド・トムソン症候群 188 本経細胞移動異常症 188 多脾症候群 188 多脾症候群 189 無脾症候群 189 無脾症候群 180 年間 180 180 年間 180 180 年間 180				
124 皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	122	脳表へモジデリン沈着症		
125 神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	123	HTRA 1 関連脳小血管病	173	VATER症候群
126 ペリー病	124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	174	那須・ハコラ病
127 前頭側頭葉変性症	125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	175	ウィーバー症候群
128 ビッカースタッフ脳幹脳炎178 モワット・ウィルソン症候群129 痙攣重積型(二相性)急性脳症179 ウィリアムズ症候群130 先天性無痛無汗症181 クルーゾン症候群131 アレキサンダー病181 クルーゾン症候群132 先天性核上性球麻痺182 アペール症候群133 メビウス症候群183 ファイファー症候群134 中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群184 アントレー・ピクスラー症候群135 アイカルディ症候群185 コイン・シリス症候群136 片側巨脳症186 ロスムンド・トムソン症候群137 限局性皮質異形成187 歌舞伎症候群138 神経細胞移動異常症188 多脾症候群139 先天性大脳白質形成不全症189 無脾症候群140 ドラベ症候群190 鰓耳腎症候群141 海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん191 ウェルナー症候群142 ミオクロニー欠神てんかん192 コケイン症候群143 ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん193 プラダー・ウィリ症候群144 レノックス・ガストー症候群194 ソトス症候群145 ウエスト症候群195 ヌーナン症候群146 大田原症候群196 ヤング・シンプソン症候群	126	ペリー病	176	コフィン・ローリー症候群
129 痙攣重積型 (二相性) 急性脳症	127	前頭側頭葉変性症		
130 先天性無痛無汗症180 ATR-X症候群131 アレキサンダー病181 クルーゾン症候群132 先天性核上性球麻痺182 アペール症候群133 メビウス症候群183 ファイファー症候群134 中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群184 アントレー・ピクスラー症候群135 アイカルディ症候群185 コフィン・シリス症候群136 片側巨脳症186 ロスムンド・トムソン症候群137 限局性皮質異形成187 歌舞伎症候群138 神経細胞移動異常症188 多脾症候群139 先天性大脳白質形成不全症189 無脾症候群140 ドラベ症候群190 鰓耳腎症候群141 海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん191 ウェルナー症候群142 ミオクロニー欠神てんかん192 コケイン症候群143 ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん193 プラダー・ウィリ症候群144 レノックス・ガストー症候群194 ソトス症候群145 ウエスト症候群195 ヌーナン症候群146 大田原症候群196 ヤング・シンプソン症候群			178	モワット・ウィルソン症候群
131 アレキサンダー病181 クルーゾン症候群132 先天性核上性球麻痺182 アペール症候群133 メビウス症候群183 ファイファー症候群134 中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群184 アントレー・ピクスラー症候群135 アイカルディ症候群185 コフィン・シリス症候群136 片側巨脳症186 ロスムンド・トムソン症候群137 限局性皮質異形成187 歌舞伎症候群138 神経細胞移動異常症188 多脾症候群140 ドラペ症候群190 鰓耳腎症候群141 海馬硬化を伴う内側側頭葉でんかん191 ウェルナー症候群142 ミオクロニー欠神でんかん192 コケイン症候群143 ミオクロニー脱力発作を伴うでんかん193 ブラダー・ウィリ症候群144 レノックス・ガストー症候群194 ソトス症候群145 ウエスト症候群195 ヌーナン症候群146 大田原症候群196 ヤング・シンプソン症候群	129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	179	ウィリアムズ症候群
132先天性核上性球麻痺182アペール症候群133メビウス症候群183ファイファー症候群134中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群184アントレー・ピクスラー症候群135アイカルディ症候群185コフィン・シリス症候群136片側巨脳症186ロスムンド・トムソン症候群137限局性皮質異形成187歌舞伎症候群138神経細胞移動異常症188多脾症候群139先天性大脳白質形成不全症189無脾症候群140ドラベ症候群190鰓耳腎症候群141海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん191ウェルナー症候群142ミオクロニー欠神てんかん192コケイン症候群143ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん193プラダー・ウィリ症候群144レノックス・ガストー症候群194ソトス症候群145ウエスト症候群195ヌーナン症候群146大田原症候群196ヤング・シンプソン症候群			180	ATR-X症候群
133 メビウス症候群183 ファイファー症候群134 中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群184 アントレー・ビクスラー症候群135 アイカルディ症候群185 コフィン・シリス症候群136 片側巨脳症186 ロスムンド・トムソン症候群137 限局性皮質異形成187 歌舞伎症候群138 神経細胞移動異常症188 多脾症候群139 先天性大脳白質形成不全症189 無脾症候群140 ドラベ症候群190 鰓耳腎症候群141 海馬硬化を伴う内側側頭葉でんかん191 ウェルナー症候群142 ミオクロニー欠神でんかん192 コケイン症候群143 ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん193 プラダー・ウィリ症候群144 レノックス・ガストー症候群194 ソトス症候群145 ウエスト症候群195 ヌーナン症候群146 大田原症候群196 ヤング・シンプソン症候群		14.1		
134 中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群184 アントレー・ビクスラー症候群135 アイカルディ症候群185 コフィン・シリス症候群136 片側巨脳症186 ロスムンド・トムソン症候群137 限局性皮質異形成187 歌舞伎症候群138 神経細胞移動異常症188 多脾症候群139 先天性大脳白質形成不全症189 無脾症候群140 ドラベ症候群190 鰓耳腎症候群141 海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん191 ウェルナー症候群142 ミオクロニー欠神てんかん192 コケイン症候群143 ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん193 プラダー・ウィリ症候群144 レノックス・ガストー症候群194 ソトス症候群145 ウエスト症候群195 ヌーナン症候群146 大田原症候群196 ヤング・シンプソン症候群	132	先天性核上性球麻痺	182	アペール症候群
135アイカルディ症候群185コフィン・シリス症候群136片側巨脳症186ロスムンド・トムソン症候群137限局性皮質異形成187歌舞伎症候群138神経細胞移動異常症188多脾症候群140ドラベ症候群190鰓耳腎症候群141海馬硬化を伴う内側側頭葉でんかん191ウェルナー症候群142ミオクロニー欠神でんかん192コケイン症候群143ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん193プラダー・ウィリ症候群144レノックス・ガストー症候群194ソトス症候群145ウエスト症候群195ヌーナン症候群146大田原症候群196ヤング・シンプソン症候群	133	メビウス症候群	183	ファイファー症候群
136片側巨脳症186ロスムンド・トムソン症候群137限局性皮質異形成187歌舞伎症候群138神経細胞移動異常症188多脾症候群140ドラベ症候群190鰓耳腎症候群141海馬硬化を伴う内側側頭葉でんかん191ウェルナー症候群142ミオクロニー欠神でんかん192コケイン症候群143ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん193プラダー・ウィリ症候群144レノックス・ガストー症候群194ソトス症候群145ウエスト症候群195ヌーナン症候群146大田原症候群196ヤング・シンプソン症候群	134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	184	アントレー・ビクスラー症候群
137限局性皮質異形成187歌舞伎症候群138神経細胞移動異常症188多脾症候群139先天性大脳白質形成不全症189無脾症候群140ドラベ症候群190鰓耳腎症候群141海馬硬化を伴う内側側頭葉でんかん191ウェルナー症候群142ミオクロニー欠神でんかん192コケイン症候群143ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん193プラダー・ウィリ症候群144レノックス・ガストー症候群194ソトス症候群145ウエスト症候群195ヌーナン症候群146大田原症候群196ヤング・シンプソン症候群	135	アイカルディ症候群	185	コフィン・シリス症候群
138 神経細胞移動異常症188 多脾症候群139 先天性大脳白質形成不全症189 無脾症候群140 ドラベ症候群190 鰓耳腎症候群141 海馬硬化を伴う内側側頭葉でんかん191 ウェルナー症候群142 ミオクロニー欠神でんかん192 コケイン症候群143 ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん193 プラダー・ウィリ症候群144 レノックス・ガストー症候群194 ソトス症候群145 ウエスト症候群195 ヌーナン症候群146 大田原症候群196 ヤング・シンプソン症候群	136	片側巨脳症	186	ロスムンド・トムソン症候群
139 先天性大脳白質形成不全症189 無脾症候群140 ドラベ症候群190 鰓耳腎症候群141 海馬硬化を伴う内側側頭葉でんかん191 ウェルナー症候群142 ミオクロニー欠神でんかん192 コケイン症候群143 ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん193 プラダー・ウィリ症候群144 レノックス・ガストー症候群194 ソトス症候群145 ウエスト症候群195 ヌーナン症候群146 大田原症候群196 ヤング・シンプソン症候群	137	限局性皮質異形成	187	歌舞伎症候群
140ドラベ症候群190鰓耳腎症候群141海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん191ウェルナー症候群142ミオクロニー欠神てんかん192コケイン症候群143ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん193プラダー・ウィリ症候群144レノックス・ガストー症候群194ソトス症候群145ウエスト症候群195ヌーナン症候群146大田原症候群196ヤング・シンプソン症候群	138	神経細胞移動異常症	188	多脾症候群
141 海馬硬化を伴う内側側頭葉でんかん191 ウェルナー症候群142 ミオクロニー欠神でんかん192 コケイン症候群143 ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん193 プラダー・ウィリ症候群144 レノックス・ガストー症候群194 ソトス症候群145 ウエスト症候群195 ヌーナン症候群146 大田原症候群196 ヤング・シンプソン症候群	139	先天性大脳白質形成不全症	189	無脾症候群
142ミオクロニー欠神でんかん192コケイン症候群143ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん193プラダー・ウィリ症候群144レノックス・ガストー症候群194ソトス症候群145ウエスト症候群195ヌーナン症候群146大田原症候群196ヤング・シンプソン症候群	140	ドラベ症候群	190	鰓耳腎症候群
143ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん193プラダー・ウィリ症候群144レノックス・ガストー症候群194ソトス症候群145ウエスト症候群195ヌーナン症候群146大田原症候群196ヤング・シンプソン症候群	141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	191	ウェルナー症候群
144レノックス・ガストー症候群194ソトス症候群145ウエスト症候群195ヌーナン症候群146大田原症候群196ヤング・シンプソン症候群	142	ミオクロニー欠神てんかん	192	コケイン症候群
145ウエスト症候群195ヌーナン症候群146大田原症候群196ヤング・シンプソン症候群	143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	193	プラダー・ウィリ症候群
146 大田原症候群 196 ヤング・シンプソン症候群	144	レノックス・ガストー症候群	194	ソトス症候群
	145	ウエスト症候群	195	ヌーナン症候群
147早期ミオクロニー脳症1971p36欠失症候群	146	大田原症候群	196	ヤング・シンプソン症候群
	147	早期ミオクロニー脳症	197	1p36欠失症候群
148 遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん 198 4p欠失症候群	148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	198	4p欠失症候群
149 片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群 199 5p欠失症候群	149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	199	5p欠失症候群
150 環状20番染色体症候群 200 第14番染色体父親性ダイソミー症候群	150	環状20番染色体症候群	200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群

難病医療費助成及び特定疾患手当の対象となる疾病

	内区原質助成及び付足決応于ヨの別家となる決		74744月1日かり
201	アンジェルマン症候群	251	尿素サイクル異常症
202	スミス・マギニス症候群	252	リジン尿性蛋白不耐症
203	22q11.2欠失症候群	253	先天性葉酸吸収不全
204	エマヌエル症候群	254	ポルフィリン症
205	脆弱X症候群関連疾患	255	複合カルボキシラーゼ欠損症
206	脆弱X症候群	256	筋型糖原病
207	総動脈幹遺残症	257	肝型糖原病
208	修正大血管転位症	258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症
209	完全大血管転位症	259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症
210	単心室症	260	シトステロール血症
211	左心低形成症候群	261	タンジール病
212	三尖弁閉鎖症	262	原発性高カイロミクロン血症
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	263	脳腱黄色腫症
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	264	無βリポタンパク血症
215	ファロー四徴症	265	脂肪萎縮症
216	両大血管右室起始症	266	家族性地中海熱
217	エプスタイン病	-	高IgD症候群
218	アルポート症候群	_	中條・西村症候群
219	ギャロウェイ・モワト症候群	269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群
220	急速進行性糸球体腎炎	270	慢性再発性多発性骨髄炎
221	抗糸球体基底膜腎炎	271	強直性脊椎炎
	一次性ネフローゼ症候群	-	進行性骨化性線維異形成症
	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	+	肋骨異常を伴う先天性側弯症
224	紫斑病性腎炎	274	骨形成不全症
225	先天性腎性尿崩症 	275	タナトフォリック骨異形成症
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	_	軟骨無形成症
	オスラー病	-	リンパ管腫症/ゴーハム病
	閉塞性細気管支炎	278	巨大リンパ管奇形(頚部顔面病変)
	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	-	巨大静脈奇形(頚部口腔咽頭びまん性病変)
230	肺胞低換気症候群		 巨大動静脈奇形(頚部顔面又は四肢病変)
	α1-アンチトリプシン欠乏症	281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群
	カーニー複合		
	ウォルフラム症候群	+	後天性赤芽球癆
	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く)	-	ダイアモンド・ブラックファン貧血
	副甲状腺機能低下症	+	ファンコニ貧血
_	偽性副甲状腺機能低下症		遺伝性鉄芽球性貧血
_	副腎皮質刺激ホルモン不応症		エプスタイン症候群
	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	_	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症
	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症		クロンカイト・カナダ症候群
	フェニルケトン尿症		非特異性多発性小腸潰瘍症
_	高チロシン血症1型	1	ヒルシュスプルング病(全結腸型又は小腸型)
	高チロシン血症2型		総排泄腔外反症
	高チロシン血症3型		総排泄腔遺残
	メープルシロップ尿症	+	先天性横隔膜ヘルニア
	プロピオン酸血症	-	乳幼児肝巨大血管腫
	メチルマロン酸血症	+	胆道閉鎖症
	イソ吉草酸血症		アラジール症候群
	グルコーストランスポーター1欠損症	-	遺伝性膵炎
_	グルタル酸血症1型	-	嚢胞性線維症
	グルタル酸血症2型		IgG4関連疾患
230	,, M.	500	10 ~ 121 KINIO

母斑症(指定難病の結節性硬化症、スタージ・ウェーバー症候群及

プリオン病(ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツ

びクリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群を除く)

都88 古典的特発性好酸球增多症候群

フェルト・ヤコブ病に限る)

人工透析を必要とする腎不全

先天性血液凝固因子欠乏症等

都80 都83 都86 都88 都91 都95	ボクリッベル・トレノネー 肝内結石症 古典的特発性好酸球増 びまん性汎細気管支炎 遺伝性QT延長症候群 網膜脈絡膜萎縮症 スモン プリオン病(ヒト由来 フェルト・ヤコブ病に
都83 都86 都88 都91 都95 都97 都 都	母斑症(指定難病の結節性 びクリッペル・トレノネー 肝内結石症 古典的特発性好酸球増 びまん性汎細気管支炎 遺伝性QT延長症候群 網膜脈絡膜萎縮症 スモン プリオン病(ヒト由来 フェルト・ヤコブ病に
都86 都88 都91 都95 都 都 都	びクリッベル・トレノネー 肝内結石症 古典的特発性好酸球増 びまん性汎細気管支炎 遺伝性QT延長症候群 網膜脈絡膜萎縮症 スモン プリオン病(ヒト由来 フェルト・ヤコブ病に
都88 都91 都95 都97 都 都	肝内結石症 古典的特発性好酸球増 びまん性汎細気管支炎 遺伝性QT延長症候群 網膜脈絡膜萎縮症 スモン プリオン病(ヒト由来 フェルト・ヤコブ病に
都88 都91 都95 都97 都 都	古典的特発性好酸球増 びまん性汎細気管支炎 遺伝性QT延長症候群 網膜脈絡膜萎縮症 スモン プリオン病(ヒト由来 フェルト・ヤコブ病に
都91 都95 都97 都 都	びまん性汎細気管支炎 遺伝性QT延長症候群 網膜脈絡膜萎縮症 スモン プリオン病(ヒト由来 フェルト・ヤコブ病に
都97 都 都 都	網膜脈絡膜萎縮症 スモン プリオン病(ヒト由来 フェルト・ヤコブ病に
都97 都 都 都	網膜脈絡膜萎縮症 スモン プリオン病(ヒト由来 フェルト・ヤコブ病に
都	プリオン病(ヒト由来 フェルト・ヤコブ病に
都	フェルト・ヤコブ病に
都	
都	人工透析を必要とする
	先天性血液凝固因子欠
こ限る)	
(含む)	
	こ限る) - 合む)

348 ロウ症候群